

博報堂DYグループ「ショッパーマーケティング・イニシアティブ™」 広告×販促×店頭領域を統合する OMO ソリューション 「テレデジ・リテール ONE™」を提供開始

～アドインテと連携し、リテールメディアを活用してクライアント企業の課題を解決～

株式会社博報堂（本社：東京都港区、代表取締役社長：水島正幸）をはじめとする博報堂DYグループ9社の戦略組織である「ショッパーマーケティング・イニシアティブ™（以下SMI）」は、テレビ・デジタル広告領域、リテールメディアを活用して店舗送客を行う販促領域、売場強化を行う店頭領域を統合し、メーカーおよび流通企業の売上の最大化を目指すOMO（Online Merges with Offline）ソリューション「テレデジ・リテール ONE™（ワン）」を開発し、クライアント企業への提供を開始しました。

ソリューション提供にあたっては、ビーコンやリテールDXソリューション活用で強いケイパビリティを有し、リテールメディア開発・運用でも国内トップクラスの実績をもつ株式会社アドインテ（以下 アドインテ）と連携してサービス提供してまいります。

!!!!!! テレデジ・リテールONE

生活者と企業とのあらゆる接点がデジタル化し、常時・双方向でつながる時代、活用可能なデータも多様化しています。企業の宣伝・マーケティング担当者は広告施策の費用対効果向上に向けた高度なマネジメントが求められています。そのための手段のひとつとして、生活者が商品やサービスを認知してから購買するまでのさまざまなコミュニケーション施策を効果的に連携することが重要です。しかし、これまでテレビとデジタルとの連携、テレビと店頭をつなぐ流通企画、デジタル広告と効果検証をつなぐ施策などは個別に存在していましたが、これらの施策群は分断されていました。



こうした課題に対して対応する「テレデジ・リテール ONE」は、テレビ・デジタル広告領域と、リテールメディアを活用して小売店舗への送客を行う販促領域、売場での商品陳列の最大化を狙う店頭領域を統合した広告・マーケティング業界初のフルファネル統合ソリューションです。テレビのリーチ力とデジタル広告/リテールメディアの購買見込層へのターゲティング配信によって認知から購買意欲を喚起し、デジタル販促で来店促進、流通企業と連携して売場を強化・拡大させることで売上の最大化を目指します。

さらに、広告・来店・購買の各データを活用することで、広告販促による販売貢献効果の可視化と PDCA 運用を可能にしました。これらは、博報堂DYメディアパートナーズが有する運用型テレビ広告を実現するサービス「TV AaaS」、アドインテが強みとする AI ビーコンを活用した「リテール DX ソリューション」などを統合・活用し、各地域のテレビ局および流通企業との連携によって実現します。

また、テレデジ・リテール ONE は、メーカーおよび流通企業の双方にもメリットを提供できると考えています。メーカーに対しては、認知から店舗強化、効果測定までを一気通貫で実施することで売り上げの最大化が期待できます。流通企業にとってはテレビ・デジタル広告と連動させ店舗集客力を高めることで、チェーン全体・カテゴリ売上アップを狙うことが可能です。

<「テレデジ・リテール ONE」の強み>

- ①テレビ×デジタル×リテール×効果測定までを統合して売上最大化を狙える
- ②各地域のテレビ局・流通企業と連携し、売場の強化・拡大を狙える
- ③広告・来店・購買データを活用し、広告販促の販売貢献効果の可視化と PDCA 運用ができる

今後も SMI は、流通/小売/メーカーのビジネス成果や売上拡大に貢献し、ショッパーの課題ファーストで生活者に新しい買物体験 (=WOW!) を提供する「価値創造型の次世代ショッパーマーケティング」をワンストップで提供してまいります。

【博報堂DYグループ「ショッパーマーケティング・イニシアティブ™」について】



ショッパー マーケティング・イニシアティブ

ショッパーマーケティング・イニシアティブ™は、「HAKUHODO DX_UNITED」傘下の博報堂DYグループ9社横断の戦略組織です。9社が有する専門機能と各領域のスペシャリストを結集し、“ひとつながり”のチームとして有機的に実行します。リテール DX (小売/店舗における DX)、コマース DX (購買接点の DX)、デジタル販促、リアル販促、ショッパーマーケティングデータ活用等の各対応領域で、流通/小売/メーカーのビジネス成果や売上拡大に貢献し、ショッパーの課題ファーストで生活者に新しい買物体験 (=WOW!) を提供する「価値創造型の次世代ショッパーマーケティング」をワンストップで提供いたします。

ショッパーマーケティング・イニシアティブ™は、博報堂、博報堂DYメディアパートナーズ、博報堂DYホールディングス、デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム、博報堂プロダクツ、博報堂DYアウトドア、セレブリックス、エクスペリエンスD、バックスグループの9社で構成される「販促・コマース領域」に対するソリューション提供を行う戦略組織。

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社博報堂 広報室 西尾・江渡 TEL:03-6441-6161 email: koho.mail@hakuhodo.co.jp

■ テレデジ・リテール ONE ソリューション詳細



ファネルごとの具体施策： ※今後段階的に機能拡張予定

- ① 認知促進：各地域のテレビ局と連携し、対象流通店舗での購買を後押しするインフォーマーシャル広告を制作し放送します。テレビスポット出稿との連動展開にも対応しています。
- ② 関心喚起：対象エリアのリテール/デジタルメディアを活用した販売貢献効果を最大化する施策です。店舗商圏や購買層ターゲティングなど、購買の見込める顧客に向けた広告配信ができます。
- ③ 店舗送客：対象の流通企業と連携したクーポン提供など、デジタル販促メニューを各種用意しています。
- ④ 店頭強化：テレビ局による広告とセットにした売場強化施策です。対象流通企業によって商談サポートも行います（企画棚活用、店頭ツール強化など）。
- ⑤ 効果測定：テレビとデジタル広告を実施した結果、どれだけ販売に貢献したかを各種データを組み合わせ分析レポートを作成します。有望顧客ターゲティングテストやクリエイティブテストを購買データ起点で可能にすることで、マーケティング戦略強化やテレビCM制作に向けた訴求軸の検証などに役立てていただけます。

【アドインテについて】



アドインテは、IoT と AI で小売・機械・農業を科学するというビジョンのもと、流通小売、メーカーの DX 支援やリテールメディア開発・運用を行っており、その分野において大手流通小売業や大手ブランドメーカーを中心に国内トップクラスの支援実績をもつ企業です。

その過程で培われた OMO ソリューションを提供することにより、データの収集から、店舗や顧客の分析、セグメント抽出、広告を使った PR・集客など、クライアントが求める ONEtoONE コミュニケーションを一気通貫に行うことを可能にしています。

2021 年 8 月、配信可能リーチ数 3100 万人、購買分析可能な決済流通総額 6 兆 7,000 億円を超える、リテールメディアプラットフォーム、BRAND LOOP Ads をリリース。

【TV AaaS について】

“TV AaaS”は、テレビ広告領域において従来の視聴率のみではなく、生活者 DMP によるターゲット指標やリーチ、CPA などの広告主の KPI に対する効果の最大化する運用型テレビ広告を、プランニング・バイイング・モニタリング機能によって実現する博報堂 D Y メディアパートナーズのサービスです。

【テレデジ・リテール ONE における博報堂 D Y グループ各社の専門機能と役割について】

- ・ **株式会社博報堂**：プロジェクト統括／全体戦略立案／全体買物体験設計
- ・ **株式会社博報堂 D Y メディアパートナーズ**：メディアプランニング／メディアバイイング／プラットフォーム各社と連携したデジタル販促ソリューションを提供
- ・ **デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社**：メディアプランニング／メディアバイイング／データ環境構築／顧客データ分析／データビジネスコンサル
- ・ **株式会社博報堂 D Y アウトドア**：デジタルサイネージなど流通関連メディアの設計／開発／仕入れ／セールス
- ・ **株式会社博報堂プロダクツ**：「店頭」に特化した部門を中心に、従来の販促物制作に加え最新のデジタル技術を用いた店頭の DX 化、様々なデータ活用を活用することで最適な場所、タイミングで、最適な情報を提供する店頭最適化ソリューションを提供
- ・ **株式会社セレブリックス**：販売スキルの高い人材を育てる教育プログラムや、店頭販売支援サービスを提供